

コロナ禍におけるイベントの開催事例集

イベント名	主なコロナ対策	参加人数	苦慮した点	懸念事項
夏祭り	・従来の盆踊りに替えて、自衛隊の高機動車の展示と高校の和太鼓部の演奏を実施した。 ※1 観覧席は距離を置いた。 ※2 飲食は原則禁止とした。 ※3 熱中症対策として、飲料を用意した。	220人	盆踊りの替わりとなる催し物の選定	受付に参加者名簿を置いて記入をお願いしたが、記入者が少なかった。
お楽しみくじ引き祭り	くじ引きでの密を避けるため、導線を確保する。	100人		ゲームコーナーの設置を予定しているが、過度に密集したときに、子供たちの安全・距離を保つかを考えながら、楽しい空間にしていけるか。
抽選会	開催時間を短縮（10時～20時→10時～16時）し、密にならないように工夫する。	274世帯		
福引大会	（流れ） ・会員に抽選券を配布し、1-2週間応募期間を設定。 ・集会所前に応募箱を設置し、抽選券を入れてもらう。 ・締切後、役員及び納涼祭担当組長で抽選を行い、当選者に商品を持参する。 応募～抽選・当選まで人が集まることなく三密を回避。	150世帯(見込)		役員・担当組長のみ集まるので、地域コミュニティ醸成に役立っているか疑問である。
ラジオ体操	スタンプを期間中、地区内の複数箇所を設置し、参加者の都合のいいときに押すことができ、密集・密接の回避に努めた。	100人/日	自治組織としてはあくまでも場所の提供とし、参加者については各人の判断であるという回覧文書等の記載とした。	
環境美化活動	集合することを中止し、活動時間を2-3時間取り、その時間内に集会所前に自治組織で用意したゴミ袋を設置する。参加者には適宜来てもらい、各自でゴミ袋を持って行ってもらう美化活動を行ってもらう。終了後の飲み物提供は廃止。	約100人		
定期総会	椅子のみの会合とした。			
じゃがいも掘り	以前は収穫したジャガイモで食事会を実施していたが、食事会は中止とした。	70世帯109人		
防災訓練（座学講習）	検温、アルコール消毒、三密回避、換気、マスク着用	約20人		大声の禁止
音楽発表会	基本的対策以外は特になし	約50人		
敬老祝い		約330人		
餅つき大会	飲食を中止、子ども達の餅(あんこ)作り中止	300人	間隔を取って並ぶ。配布時間を長く取る。	

## コロナ禍におけるイベントの開催事例集

日帰りバス旅行	マスク着用、バス内でのカラオケ中止			
餅つき大会	引換券の導入、検温、マスク着用、少人数での運営	230人		引き換え時の密を避けるため、引き換え時間を長く設定する。
花火大会・抽選会	花火の場所を3か所で固定して開催（手持ち花火）	320人	花火の監視体制 抽選会の受付・人流・密の監視	
秋の園遊会	以前は模擬店・和太鼓演奏等を実施していたが、今年度は作品展・お茶席・子どもダンスの予定	約70人		
ふれあいゲーム大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場を2か所に分けて実施</li> <li>・大人はゴム手袋着用、子どもはゲームごとに手指消毒</li> <li>・マスク着用</li> <li>・地域ごとの3部制</li> </ul>	104人	使用した道具を都度消毒すること	経験がある会員がいないと実施が難しい可能性がある

書面議決（総会、役員会など）

定期的な活動（防犯事業、環境美化活動、ラジオ体操など）

一般的な対策（検温の実施、アルコール消毒、マスク着用など）